

松本市出身の新人俳優「相瀬ひまり」

水泳からの挫折を乗り越え、

スカウトをきっかけに芸能界入り

経験を生かし地元松本から全国への挑戦



— 巻頭特集 —

相瀬ひまり AISE HIMARI

思わぬ評価を経て ドラマ出演へ

その後は水泳を辞め、東京の芸能事務所へ所属。土日は飯田市から往復9時間かけてレッスンに通いました。高校2年で初めて舞台に出演した際は、水泳での活躍ほど注目はされなかったものの「やっと女優としての一歩を進むことができました」と笑みを浮かべます。

一方、平日は飯田市で孤独にさいなまれました。放課後はどこにも出かけることなく、ベッドの上で放心状態。「実家に帰りたくてしょうがなかった」と振り返ります。それでも土日の芸能活動を心の支えとし、大学からの上京を目指して受験勉強に奮闘。無事に合格が決まると、東京では大手芸能事務所の養成所にも通って忙しい日々を過ごしました。

そして養成所を1年で卒業し、複数のオーディションを経て



現在の事務所へ。決め手となったのは、水泳の経歴を認めてもらえたことでした。「面接をした時に『泳ぎのフォームはアクションにも生かせる』と言ってもらえたんです。その場でパッと見せられる特技でもないのに…。それを聞いて、ここしかないと思いました」

さらに転機が訪れます。今年1月から放送されている国営放送の人気ドラマへの出演がワンシーンながらも決定し、第一線で活躍する俳優と同じ

現場に立ちました。緊張感のあるシーンの連続で、自身の出演以外にも「ずっと神経を尖らせていた」とのこと。ドラマに出演できたこと以上に、現場の空気を味わえたことがプラスになったようです。



日曜の夜8時といえば、国営放送の人気ドラマ。多くの役者が憧れるシリーズの最新作に、松本市出身の若手俳優が、ワンシーンではありますが出演します。身長167センチで、すらっとした立ち姿が目玉の相瀬ひまり（本名・福岡葵（ひまり）さん。かつて水泳のトップ選手を目指した彼女は、どのような道のりで女優になったのでしょうか？

水泳で全国優勝も 待ち受けろ試験

相瀬さんは水泳をしていた母・幹子さんの影響で、幼稚園から水泳を始めました。「最初は顔に水をつけられなかった」とのことですが、徐々に泳ぎを覚え始めると、小学5年時に背泳ぎで全国大会を優勝。東京五輪を目指すまでに至りました。

運動神経抜群でしたが、中学で試験が訪れます。引き続き全国レベルで活躍していたものの、2年時に指導に対する違和感が強まり、思うように練習に打ち込めない期間が続きました。それでも環境を変えながら水泳に励むと、卒業後は親元を離れて飯田高校に進学。再起を図りましたが、中学でのブランクもあって「小学6年の時のタイム

より遅くなった」と言います。ライバルに次々と追い越され、自分が自分でなくなる日々。そんな少女を救ったのが、芸能活動でした。

カルチャーの中心地・原宿に遊びに行ったある日、竹下通りとあるスカウトを受けました。水泳に限界を感じ、途方に暮れていたタイミングでの出来事。「これしかない」と芸能の道を歩むことを決断しました。

「水泳をしている中で、周りの人から『スタイルがいいからモデルをやりなよ』と言われたことがあったんです。その時は嫌がっていましたが、大きくなって『そういう道もありなんじゃないか』と思うようになりました」

世界も視野に 心ん底からの挑戦は続く

「水泳ではずっと自分の意見を押し殺して、言われた通りに我慢し続けてきました。そこから芸能界に入って、自分を出さないと生きていけないのがわかって。もともと好奇心はあるタイプでしたが、何も怖くなくなったんです」

苦悩の裏では、多くの支えがありました。芸能活動を後押しした両親には「先の見えない中でも応援してくれて、すごく感謝している」。それだけでなく「松本は優しい人ばかりで、みんなが助けてくれた」と地元への感謝も忘れません。

現在は大手企業のCMにも出演が決定。また、英語教室を開いていた母・幹子さんの影響で英検準一級を取得しており、スペイン語も勉強中。日本を飛び越え、世界での活躍も期待されます。

「私が水泳で全国レベルからどん底まで落ちた姿は、多くの人を知っています。それでも違う道で頑張って、ここまでやれているというストーリーを私なら見せられると思います。中学卒業後一度松本は離れましたが、

私にとって松本はとても大切な町です。私が頑張ることで松本の方々へ感謝の気持ちを還元できたらと思っています」
松本の福岡葵から、世界の相瀬ひまりへ。終わりのなき旅は、まだまだ始まったばかりです。

松本での印象に残る思い出は？

四柱神社に祖母や家族とよくお参りに行きました。鳩と遊んだり、川辺に座って鯛焼きを食べたりしながら散歩した何気ない時間が忘れられないです。松本は一年を通していい場所だと思います。春は弘法山や松本城の桜を見に行ったり、夏は松本ぼんぼんに参加し、秋はあがたの森の公園で兄とあそんだことなど、忙しい幼少期でしたが、四季折々家族で色々な場所に遊びに行った事は忘れられない思い出です。

PROFILE

相瀬ひまり（あいせ・ひまり）松本市高宮出身の20歳。
青山学院大文学部比較芸術学科に通いながら、アクション俳優や女優が多く所属する芸能事務所ワールに所属。「外国語や水泳など特技を生かして俳優として様々な活動をして、ドラマやCM、いずれは海外の作品などでも活躍できるタレントを目指しています！松本市の皆さん応援よろしくお願いします！」

